

編集後記

藍野学院紀要第25巻が完成しましたのでお届けいたします。

今巻の論文は6編ですが、臨床的研究から、医学教育、哲学的な死の問題にいたるまでバラエティーに富んでおり、医療に関わる幅広い分野の教育を行なっている本学院の特徴を如実に表している内容であると思います。

最近の医療の分野における最も大きな話題は、京都大学の山中伸弥先生によるiPS細胞の研究がノーベル医学・生理学賞を受賞したことでしょう。当然のことながら、受賞される前から医学分野の人々の間では、iPS細胞研究の先進性や、その新たな治療法への可能性の高さはよく知られており、注目されていたのですが、ノーベル賞受賞を契機として、今後さらに研究の進展に弾みがつくものと思われまます。人の病を治療する手段としては、薬物、手術に始まり、リハビリテーションやカウンセリングにいたるまで数多くありますが、今、新たに再生医療という新しい武器が加わろうとしているのです。この技術が完成するとおそらく人々の病気への考え方も大きく変わることでしょう。

一方で忘れてならないのは、こういった科学の進歩を支えているのは、数えきれないほどたくさんの方々の地道で地味な研究であり、そういう研究を日々進めておられる研究者の方々の努力であるということです。広い裾野があつてこそその富士山なのです。本誌の論文を通読し、執筆者の方々の問題に真摯に向き合う姿勢や研究への熱い情熱に触れて、ますますその想いを強くしました。本誌がまことにささやかですが、科学の発展の一翼を担うことができたと願って止みません。

最後になりましたが、著者のみなさまをはじめ、快く査読をお引き受けいただいた先生方、そして膨大な事務処理を黙々とこなされた事務局の方々に深く御礼申し上げます。

(藍野紀要編集実施委員長：田中俊典)

藍野学院紀要 第25巻

平成24年12月1日

編集兼発行者 学校法人 藍野学院
〒567-0012
大阪府茨木市東太田4-5-4
電話 (072) 627-1711 (代)

印刷 明文舎印刷株式会社
〒601-8316
京都市南区吉祥院池ノ内町10
電話 (075) 681-2741